

令和3年6月16日

日本大学三軒茶屋キャンパス
在学生各位
保護者各位

三軒茶屋キャンパスにおける新型コロナワクチン職域接種の実施にあたって

危機管理学部長 福田 弥夫
スポーツ科学部長 小山 裕三

この度、日本大学は、新型コロナウイルスワクチン職域接種の実施を決定しました。危機管理学部・スポーツ科学部の在学生、教職員等に対しても、6月21日以降、準備ができ次第、実施されることとなります。新型コロナウイルス感染拡大防止にかかる社会的要請に応え、早期のワクチン接種を実現し、学生・教職員の健康と安心・安全を守り、キャンパスでの充実した学生生活を取り戻すことを目的とするものです。

今回の接種は、社会的な集団免疫効果の観点から、政府の方針を受けてワクチン職域接種の実施に協力するものであり、あくまでも接種は希望者に対して行い、強制するものではありません。

三軒茶屋キャンパスでは、これまで実施してきた入構時の検温と健康観察システムによる継続的体温管理に加え、6月8日付で皆さんにお知らせしたPCR検査によるモニタリングとワクチンの職域接種を実施します。これらによって、学生の皆さんが新型コロナウイルス感染症感染拡大前の平穏な日常を取り戻し、通常の授業や課外活動、あるいは海外留学など、学生の本分を全うできる環境の整備に努めてまいります。

今回のワクチンの職域接種は強制ではなく、それぞれの事情によって接種がかなわない方もおられます。また、ワクチンの接種は100%の感染予防を保証するものでもありませんが、ワクチン接種の先行している諸外国においては、その効果が表れているとも報道されております。三軒茶屋キャンパスを、以前のような活気あふれるキャンパスに復活させるためにも、それぞれが可能な範囲での対応を取り、一日も早いキャンパスでの授業再開へ向けての協力をお願いします。

以上